

☆ “Google Gemini×Workspace”なら、分析・管理・Python連携を一気通貫でできる

セミナーNo.603111

☆ Excel／Pythonの細かい操作に縛られず、Geminiに統計を任せる工程を実演！

Live配信
または
アーカイブ配信

GoogleGemini3 plus × Workspaceで実現する

生成AIによる統計解析・データ分析

～プロンプト操作だけで進められる～

●日 時:2026年3月6日(金) 10:00～16:00

●聴講料:1名につき 55,000円(消費税込、資料付)

●会 場:Zoomを使用したLive配信

〔1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき49,500円(税込)〕

※アーカイブ配信は3/17～3/27に実施

〔大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。〕

●講師：東京情報大学 非常勤講師 寄山 陽二郎 氏

【講座主旨】近年、米国カリフォルニア州における複数の企業で、生成AIの開発競争がしのぎを削っており、生成AIユーザーも、どの生成AIを使えばよいのか迷っているのが現状でした。そんな中、2025年11月、待望のGemini3がGoogle社よりリリースされました。早速試してみたところびっくり、その生成の速さ、思考モードの質の高さは、他の生成AIを圧倒しました。Google Workspaceと連携することでデータ管理が楽々、しかも、Google ColabにPythonのコードを読ませデータ分析をカスタマイズするのも簡単、もはやデータサイエンス最強ツールと言っても過言ではない、と確信しました。特にGoogleユーザーは必見、本講座では、令和最強の生成AI、Google Gemini3を用いることで、いかに楽々とデータ分析、データ管理が出来るかをご紹介します。

【講座内容】

第1部:生成AIとGoogle Gemini3

- 1.生成AIとは
- 2.令和最強生成AI Google Gemini3の登場
- 3.Google Workspaceを使ったデータ管理
- 4.Google Colabを使ったデータ分析
- 5.プロンプトの書き方

第2部:Google Gemini3を使った記述統計

- 1.記述統計概論

- 2.CSVファイルの準備
- 3.プロンプト(命令文)の入力
- 4.要約統計量の実行と出力
- 5.グラフの作成と出力
- 6.ChatGPTでの結果との比較

第3部:Google Gemini3を使った推測統計

- 1.推測統計概論
- 2.CSVファイルの準備
- 3.プロンプト(命令文)の入力
- 4.点推定・区間推定の実行
- 5.仮説検定の実行
- 6.ChatGPTでの結果との比較

第4部:Google Gemini3一般化線形モデル

- 1.一般化線形モデル概論
- 2.CSVファイルの準備
- 3.プロンプト(命令文)の入力
- 4.回帰分析の実行
- 5.分散分析の実行
- 6.ロジスティック回帰分析の実行
- 7.ChatGPTでの結果との比較

第5部:おわりに

- 1.Google Gemini3の可能性と限界
- 2.生成AIによるデータサイエンスの将来展望

【質疑応答】

専門分野:医療統計学

略歴: 1993年東京大学大学院修士課程、博士課程修了(医学博士)

1999-2007年 ファイザー(株)中央研究所にて、職員を対象とし100回を超える統計解析の授業を実施、非臨床薬理試験における統計解析支援。

2007-2009年 ファイザー(株)英国サンドウィッチ研究所

2009-2013年 グラクソスミスクライン(株)等にて医学情報・統計解析担当を歴任

2013年- 株式会社メドインフォ設立 代表取締役

2025年- 東京情報大学 非常勤講師



申込専用FAX 03-5436-7745

●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。
- 受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

「Google Gemini3」セミナー申込書

(Live配信/アーカイブ配信 下記のいずれかに☑を入れてください)

- ☐ Live配信 (No.603111)

開催日:3／6
- ☐ アーカイブ配信 (No.603164)

配信期間:3／17～3／27

- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX (03-5436-7745) にてお申込みください。
- ・ホームページからも申込できます。https://www.gijutu.co.jp/

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください)			
〔 郵送(宅配便) ・ ショートメッセージ(携帯電話) ・ e-mail 〕			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため			
・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため			
・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			